飯豊・石転び沢スキーツアー(2014/5/4)

温身平

ジョギングシューズで林道歩き。肩痛くなり挫けそうになる。0さん夫妻のようにチャリが正解かも。
梅花皮荘4:15～5:50温身平6:00

このあたりより、右登山道高巻き

6:50頃。草付き急斜面トラバースあり、めげそう。

高巻き終了点あたり

7:05頃。右の河岸を雪を拾って進む。踏抜き注意。眼下流れに緊張する場面も。前途多難が思われ、めげそうに。

右台地に上がる

このあたりより、歩きやすくなる。前方右台地に上がり、まもなく安定した雪渓へ降りる(8:10頃)。

ようやく雪がつながる

雪渓へ降り(8:10頃)てからは、快適なシール登行。

石転び沢(左)、入り門内沢(右)

8:55頃。石転び沢のどす黒いデブリに唖然。

登行意欲そぐデブリ

9:25頃。

延々と雪渓喘登

10:30頃。

同じく、10:30頃。

デブリははるか下方に

どん詰まりカール底間近(デブリの所)

11:30カール底11:40、Mさん不調でリタイア、ワタシもと思うが、稜線がもうすぐに見えたので進む。少し登って、ツボ足に。

ようやく梅花皮小屋へ

振り返ると30度超の大斜面に吸い込まれそう。下から見えた稜線の先にも急斜面の苦しい登りが続き、ようやく梅花皮小屋到着(13:10)。

北股岳(北方)

TKさんは、北股岳から戻って来た。

梅花皮岳(南方)

Oさんは、梅花皮岳から戻って来た。

大日岳(南方)

ザラメ快適滑走！！

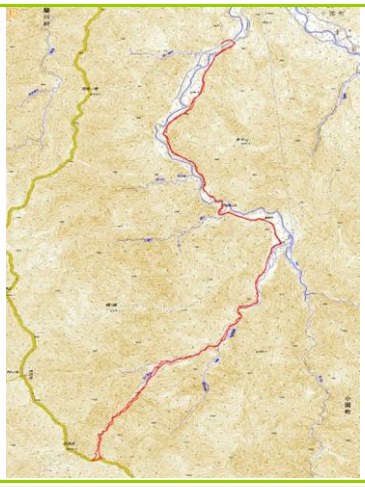
滑降開始(14:05)。急だが緩んだザラメなので不安はない。快適そのものの滑り！！
動画http://youtu.be/CkS9sIhvirU

満足！！

カール底までが意外に長かった！！

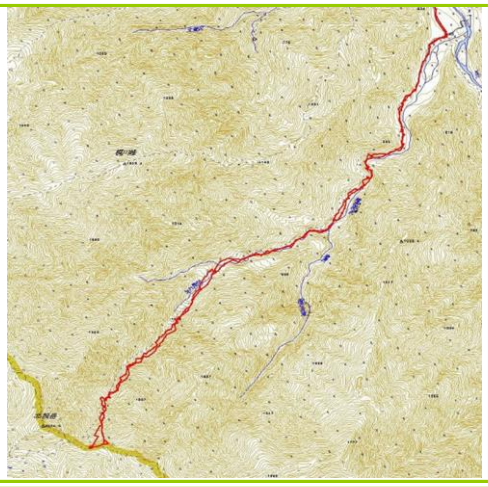
石転び沢(左)、入門内沢(右)

両沢出合(14:45)、雪渓終了(15:00)。眼下流れの所は緊張したが、登山道高巻きはしなくてよかった。温身平(16:40-16:50)、梅花皮荘(18:30)。



GPSログ

入浴後、関川道の駅にて車中宴会。翌日、帰阪の途につく。かなり疲れたが、温身平より標高差1400mの完登は自信になった。



GPSログ